

この趣味のコーナーにあなたの趣味をお寄せください。

趣味コーナー

自然生活体験 キャンプについて

とちの木病院 看護部長 氏家 佐知子

私は、平成5年から栃木県キャンプ協会に所属し、小学校高学年～中学生対象の自然生活体験キャンプに参加していますが、このキャンプはガスも水道も電気も無い自然の原野(那須塩原太陽の丘)で、4泊5日の自然生活体験キャンプが行われます。5月頃から仲間のキャンパー達と下草刈、トイレの穴掘り、下見の安全確認を行い、準備を進め子供たちが夏休みの8月上旬に、企画しています。

キャンプ当日は、小中学生達とテント設営、水汲み、かまど作り、薪拾いから始まって、野外料理に挑戦です。まずは火起こしが最初の課題です。火が起こせなければ、食事にありつけません。プログラムに沿って、自然観察、源流探検、登山、星空観察、暗闇体験ナイトハイクと様々な体験をして、最終日は、フェアウェルパーティーで、自慢の料理を持ち寄って皆で楽しめます。

この体験を通して、小中学生達は、水道の蛇口を捻れば水が出て、ガス栓を捻れば火が使え、スイッチを押せば電気が使える事の有難さを実感し、暗闇の中で聞こえる風の音、水の音、虫の声に耳を澄ませ、夜空の月や星の明るさに感動し、大変だからこそ仲間と支えあう事の大



ガス・電気・水道のない自然の原野で…

切さを学んでいきます。

私は、忙しい看護業務の合間に、自然豊かな緑の原野にもぐりこんで、小中学生達が成長していく姿を見るのは、楽しみの一つです。初めは、自分の子供たちを連れての参加でしたが、今では、年を忘れて子供に帰った気分で、自然生活を楽しんでいます。近頃は、キャンプも色々で、幼稚園～小学校低学年対象の「わくわく子供キャンプ」や高齢者対象の「シニアキャンプ」も企画されていて、そろそろそちらのキャンプにシフトしていこうと思っています。



神田 貴代 直井 知子 藤井 祥子

暑い夏も過ぎ、しのぎやすい季節となりました。栃木県看護連盟も50年という節目の年を迎えることができました。これもひとえに諸先輩方が、大変な困難にも動することなく努力を重ねた結果であると感謝しています。

これからも私達会員1人1人が歩を確実に進め力を結集させ、大いなる看護の力を発揮していきましょう。(直井 記)

新編集委員

新しい編集委員2名と共に読みやすく、楽しい会報を作る意気込みは充分です。みなさま、どうぞよろしくお願いたします。
皆様のご意見をお寄せ下さい。

みんなで
参加しよう!
**今後の
活動予定**

**10月6日(木)
国会見学**

**11月9日(水)
青年部
研修会**
場所:コンセーレ